

1. 公共交通のサービスレベルについて

1. 2 アンケート結果

県内在住者2,083人の集計結果

① 公共交通のサービスレベルに係る意識

(鉄道について)

調査内容

- ・許容できる自宅から鉄道駅までの距離（徒歩での移動を想定）

調査結果

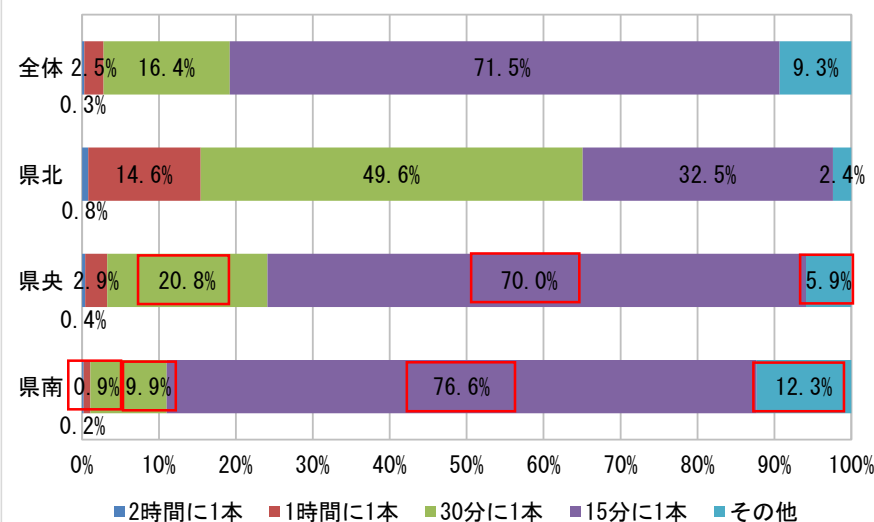
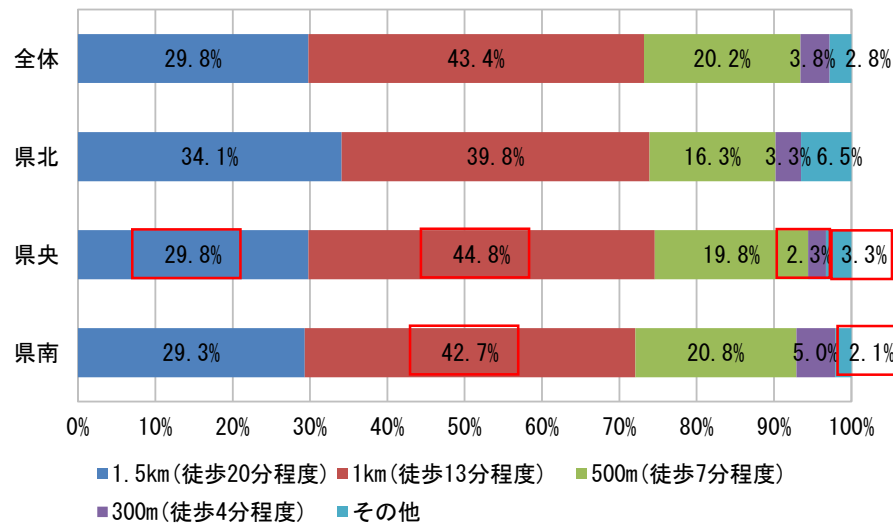
- ・県南から県央、県北の順番で許容できる距離は長くなる傾向が見られたが、大きな違いは見られなかった。
- ・全体では概ね1kmを答えとする人が多かった。

調査内容

- ・許容できる鉄道の運行本数（通勤通学の時間帯を除く）

調査結果

- ・県南、県央、県北の順番で許容できる運行本数の間隔が長くなる傾向が見られた。
- ・県南、県央では15分に1本と回答した人が多かった一方、その他の自由記述でもっと短い間隔を回答するものが多数いた。
- ・県北では30分に1本と答えるものが多かった一方で、1時間に1本と答えるものが14.6%いた。



1. 公共交通のサービスレベルについて

<訂正後>

1. 2 アンケート結果

県内在住者2,083人の集計結果

① 公共交通のサービスレベルに係る意識

(バスについて)

調査内容

- ・許容できる自宅からバス停までの距離（徒歩での移動を想定）

調査結果

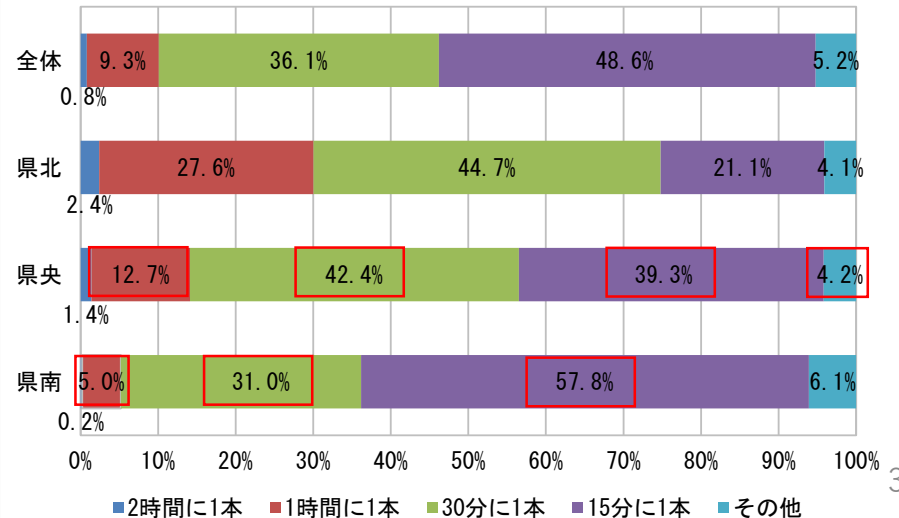
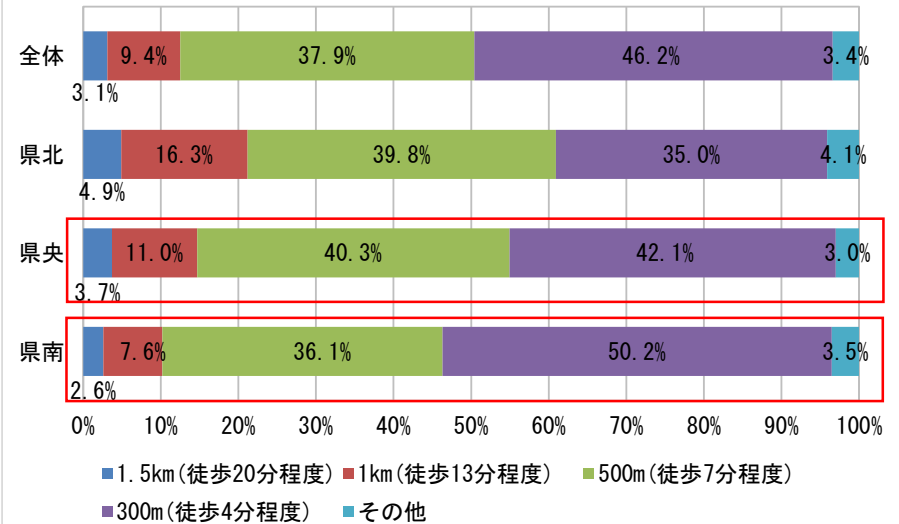
- ・県南では300mの回答が多かった。
- ・県央では300mの回答が多かった一方、500m、1km、1.5kmを合わせた割合が高く、500mを許容していると考えられる。
- ・県北では、500mとの回答が多かった。

調査内容

- ・許容できるバスの運行本数（通勤通学の時間帯を除く）

調査結果

- ・県南、県央、県北の順番で許容できる運行本数の間隔が長くなる傾向が見られた。
- ・県南では15分間隔と回答した人が多かった。
- ・県央、県北では30分間隔と答えた割合が多く、県北では1時間間隔でも許容できるとの回答が30分間隔に次いで多かった。



1. 公共交通のサービスレベルについて

<訂正前>

1. 2 アンケート結果

県内在住者2,083人の集計結果

① 公共交通のサービスレベルに係る意識

(鉄道について)

調査内容

- ・許容できる自宅から鉄道駅までの距離（徒歩での移動を想定）

調査結果

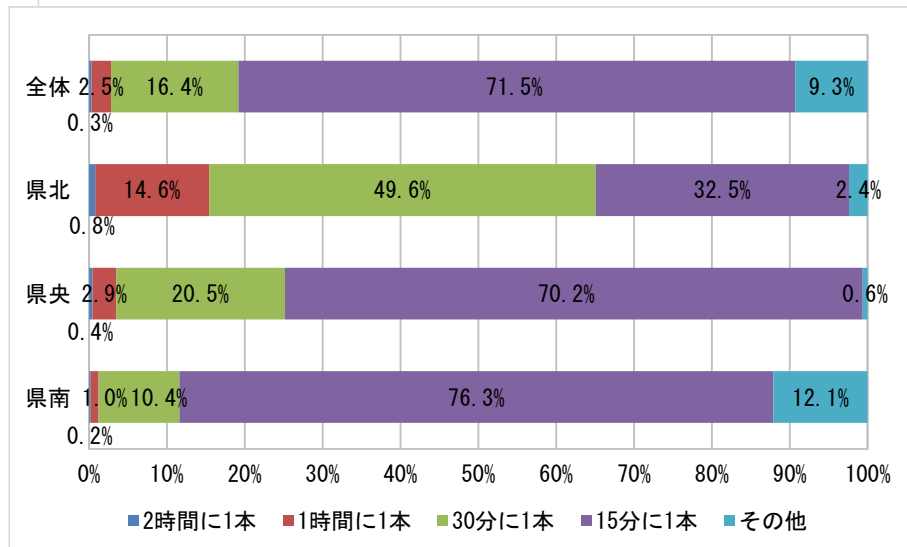
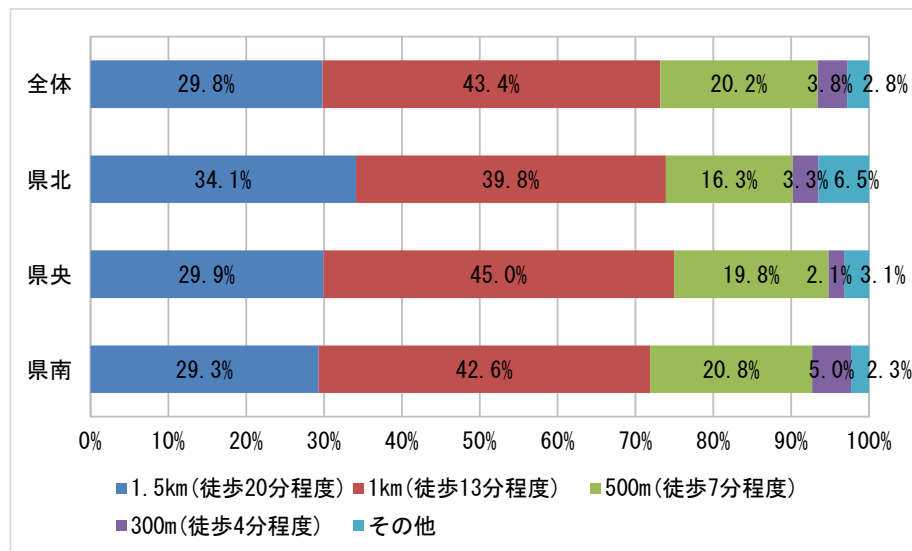
- ・県南から県央、県北の順番で許容できる距離は長くなる傾向が見られたが、大きな違いは見られなかった。
- ・全体では概ね1kmを答えとする人が多かった。

調査内容

- ・許容できる鉄道の運行本数（通勤通学の時間帯を除く）

調査結果

- ・県南、県央、県北の順番で許容できる運行本数の間隔が長くなる傾向が見られた。
- ・県南、県央では15分に1本と回答した人が多かった一方、その他の自由記述でもっと短い間隔を回答するものが多数いた。
- ・県北では30分に1本と答えるものが多かった一方で、1時間に1本と答えるものが14.6%いた。



1. 公共交通のサービスレベルについて

<訂正前>

1. 2 アンケート結果

県内在住者2,083人の集計結果

① 公共交通のサービスレベルに係る意識

(バスについて)

調査内容

- ・許容できる自宅からバス停までの距離（徒歩での移動を想定）

調査結果

- ・県南では300mの回答が多かった。
- ・県央では300mの回答が多かった一方、500m、1km、1.5kmを合わせた割合が高く、500mを許容していると考えられる。
- ・県北では、500mとの回答が多かった。

調査内容

- ・許容できるバスの運行本数（通勤通学の時間帯を除く）

調査結果

- ・県南、県央、県北の順番で許容できる運行本数の間隔が長くなる傾向が見られた。
- ・県南では15分間隔と回答した人が多かった。
- ・県央、県北では30分間隔と答えた割合が多く、県北では1時間間隔でも許容できるとの回答が30分間隔に次いで多かった。

